

# 平成29年度 第1回 上野原市総合教育会議

## 議事録

1. 日時及び場所：平成29年7月10日（月）午前10時30分から  
上野原市役所 2階 庁議室
  
2. 出席者：委員  
江口市長、和田教育長、  
土屋教育委員、佐藤教育委員、白倉教育委員、富田教育委員  
【事務局】  
企画課（小澤、守屋、石井）  
教育委員会（尾形、上原、安藤、織田、飯田）
  
3. 次第：1 開 会  
  
2 市長あいさつ  
  
3 教育長あいさつ  
  
4 自己紹介  
  
5 議 事  
（1）子どもの貧困化対策の対応について  
  
（2）児童生徒の英語力の向上について  
  
6 その他  
  
7 閉 会

**【司会 事務局：小澤企画課長】**

**1 開会**

**2 市長あいさつ【江口市長】**

改めまして、おはようございます。

暦の上では小暑を過ぎ、梅雨明けの時期も間近となり、日々の暑さから真夏へと近づいていることを実感するようになりましたが、このような中、教育委員の皆様には、総合教育会議にご出席いただき誠にありがとうございます。

委員の皆様については、3月議会で同意をいただき、就任いただいたところですが、それぞれの目線から学校教育、子育て支援、これまでの経験等をいかした教育行政へのご意見等、市の教育行政にご支援いただきたいと思います。

私も3期目の市長任期がスタートし3か月以上が経過しました。3期目の市政運営を担うにあたっての重点施策の中で、教育関係においては、特に「こどもの貧困化対策への対応」「児童生徒の英語力の向上」を重点項目と位置づけ、対応と充実に向け取り組みに着手したところです。

本日は、この2つの重点項目について、意見交換を行っていきたいと考えておりますので、子どもたちの教育環境の向上、文化・スポーツ振興のため、活発な議論をいただきながら、一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

これから夏本番、本格化する真夏の暑さに向けて体調には十分留意いただきますことをお願いし、一言あいさつといたします。

本日は、よろしく願いいたします。

**3 教育長あいさつ【和田教育長】**

おはようございます。江口市長におかれましては、公務ご多忙中、総合教育会議の開催をいただき、誠にありがとうございます。

また、昨年度は本会議において、協議・調整する中で、教育大綱の基本理念を継承し教育振興計画を策定できましたこと、改めて感謝申し上げます。

教育委員会においては、本計画に盛り込まれた各種施策を着実に実行していかなければならない訳ではありますが、本計画及び江口市長3期目の市政運営における重点施策となっている「こどもの貧困化対策」「児童生徒の英語力向上」について、本日協議できますことは、本計画における施策を推進するにあたり、より実効性が高められるものと感謝申し上げます。

今後も振興計画における各種施策の実現に向け、ご指導いただきながら、教育諸問題に取り組んでまいりたいと考えておりますので、江口市長におかれましては、更なる教育施策の推進にお力添えを賜りますよう、特段のご配慮をお願い申し上げ、あいさつとさせていただきます。本日は、よろしく願い申し上げます。

#### 4 自己紹介

【事務局：小澤企画課長】

第1回の会議となります。教育委員さんから順次、自己紹介をお願いします。  
(順次、自己紹介)

#### 5 議事

【事務局：小澤企画課長】

要綱の規定により、進行を江口市長にお願いする。

(1) 子どもの貧困化対策の対応について

【議長：江口市長】

それでは、議事を進めて参ります。

はじめに「子どもの貧困化対策の対応について」を議題とします。

施策の背景、取り組みへの考え方、今後の予定等について、事務局に説明を求めます。

#### 【 尾形社会教育課長より説明 】

【議長：江口市長】

ただいまの担当からの説明を踏まえて、教育委員の皆様からご意見等をいただきたいと思います。

【議長：江口市長】

まず私から口火を切らせてもらいますが、アンケートについては、この機会に市独自で全小中学校を対象に、3年間で全学年の実態把握が出来るよう実施してほしい。また、説明中にある「既存事業」とは何か、具体的に説明してほしい。

【尾形社会教育課長】

本年度実施するアンケート結果等を検証し、アンケート内容等を検討したうえで、調査対象学年を固定し(小1・5年、中2年)、3年間続けることで、全学年の実態把握が出来るアンケートを実施するか検討してまいります。

また、「既存事業」については、資料7ページにあります事業概要のとおりとなっております。

【佐藤教育委員】

先日、米山先生が講演で「声を上げられない県民がいるので早急な実態把握が必要ある」とおっしゃっていたが、まさにそのとおりで、なんとなく苦しいのは感じるが、確かなデータがなければ、適切な支援が行えないのではないかと考えている。就

学援助の審査をするが、上野原でも年々厳しい実態があるのが見受けられる。

このアンケートにより、その実態を我々委員が把握するというのが今の課題ではないかと思うので、3年間で全学年を調査するというのは、必要であると考えるので、ぜひお願いしたい。

**【白倉教育委員】**

「見えない貧困」がある話を米山先生の講演で聞いたが、アンケートで底辺の部分が引き出せるかという懸念があるので、アンケート内容等を検討し、実施してほしい。

**【土屋教育委員】**

範囲は狭いが、ある調査によるとひとり親家庭が増えている実態があるとの結果が出ている。上野原においてもひとり親家庭が増えていると感じている。このアンケートによる早急な実態把握が必要と考えるので、お願いしたい。

**【議長：江口市長】**

「見えない貧困」の把握と、その支援に向けてよりよいアンケートの実施をお願いする。この課題解決が、将来の上野原市の教育環境、子育て支援の充実につながり、子育ては上野原市となるようご協力いただきたい。

(2) 児童生徒の英語力の向上について

**【議長：江口市長】**

次に「児童生徒の英語力の向上について」を議題とします。英語教育の推進について施策の背景、取り組みへ考え方、今後の予定等について、事務局に説明を求めます。

**【 上原学校教育課長より説明 】**

**【佐藤教育委員】**

グローバル化してきている社会において、英語のみならず、多くの外国語力が必要となる。その先駆けである英語に力を入れることは大変結構なことであると同時に、小学生にはまだ馴染みが浅いと思われるので、教員の指導力をしっかりつけていただき、効果的な学習方法による指導が行えるよう早急に教員の方々には頑張ってもらいたい。

**【土屋教育委員】**

事務局の方針に沿い、英語力の向上が進むことを応援していきたい。教員の方々からは指導に対し、不安が聞こえてくるが、小中連携しての英語研究会を活用し、教員の方々の不安を取り除きながら進めてほしい。

英検に対しては、「受けたいけど受けない」「経済的に」などの理由で受験できな

いこどもたちもいるので、貧困化の観点からも、英検への補助等もお願いしたい。

**【富田教育委員】**

英検については、「3級とったから何かあるか」という感じで、関心がない場合が多いが、市が「みんなで受けよう英検3級プロジェクト」を実施し、検定料全額補助とすることで、多くの関心が得られると思われる。これらが英語に対する関心を深めることとなるので非常によい事業と考える。

また、それを目指し、小学校の頃から英語に慣れ親しむことが重要と思われるので小学校の先生方にはぜひ頑張ってください。

**【議長：江口市長】**

委員さんの意見は一致しているようです。

英語への関心、興味を深め小学校の頃から英語に慣れ親しみ、英語力の向上を目指すためには、国の方針に準じるのではなく、国より1年2年先に実行に移し、教育環境の充実を図ってほしい。

**【議長：江口市長】**

貴重な意見等をいただき、ありがとうございました。

以上をもって議事が終了しましたので、議長の職を解かせていただきます。

ご協力ありがとうございました。

**5 その他**

特になし。

**6 閉会**

以 上